

ぐんはる

Vol.134

草の根事業協力派遣事業 JICA

日本の伝統医療 ベトナムへ
普及に必要なものとは

2024

11

日本の伝統医療 ベトナムへ 安心安全な生活の礎 普及が鍵



柔道整復術普及

日本柔道整復師会は2006年～2016年まで「JICA草の根技術協力事業」として、モンゴル国への日本国伝統医療である柔道整復術普及事業を実施してきた。今回はベトナムでの実施となり、群馬県柔道整復師会の原澤研祐会長が参加。現地の模様をレポートする。

国家開発援助として 柔道整復術を「輸出」

ベトナムでの普及事業は本来、2021年から行う予定でしたが、世界的な新型コロナウイルス蔓延により延期。今年になって、ようやく実施する運びとなったのです。

「柔道整復医療をベトナムへ」を合言葉に、JIMTEFと日本国政府開発援助を実現。これをJIMTEFの小西恵一郎理事長がプロジェクトマネージャーとして現地の伝統医学医師の方々に発信しています。

今回の事業の開催場所は、

ベトナム政府保健省伝統医学局所管の国立ホーチミン市伝統医学病院。ベトナム伝統医学医師ら36名が参加し、柔道整復術に取り組みました。

初回は2月24日から3月22日までの約1か月間。前腕骨骨折と肩関節脱臼の診断に加え、整復・固定及び後療法について指導。

第二回は8月24日から9月21日まで。足関節周囲の下腿骨骨折と手指の脱臼・骨折及び肘関節脱臼の診断と整復・固定、後療法に考察などを含め説明しました。

毎回、座学だけにとどまらず、整復固定実技のテスト(評価票)を実施して技術

の習得度を確認。受講者には修了証書を授与しています。

指導場所となった病院は、ベトナム全土の伝統医学教育におけるナショナルセンターの役割を担っているとのこと。そのため、今後この病院を中心としてベトナムに柔道整復術が広がるのが予想されます。それにより人々の生活が安心に包まれ、安全な社会活動の推進につながるのではないのでしょうか。

また、現地で参加された伝統医学関係者の謙虚に学ぶ姿勢に、感動と敬服する気持ちを禁じ得ません。こうした機会を活かして、柔道整復術を日本のみならず世界で育ていけることを望みます。

(報告 原澤研祐)



限られた医療資源 どう活用？

問題点を洗い出し 効率的な避難所運営目指す

10月6日、前橋赤十字病院講堂で「五師会災害研修プログラム」が開催された。群馬県柔道整復師会から伊勢崎佐波、藤岡多野、沼田利根、富岡甘楽各地区の代表が参加して、災害医療のノウハウを学び他職種との連携を深めた。



プログラムの目的は被災地における災害の連携を図るだけでなく、横のつながりを強化し未来へと役立てること。加えて東日本大震災後に構築された新たなシステムに慣れ、いざという時に運用可能にすることを目指している。

各地区ごとに医師会を中心に班を構成し、ファシリテーターが班ごとに付き添い、的確に導きを示す。

午前では概論や機器の設定、使用方法など、基礎的な知識や技術を取り入れた各種講義。実際、衛星を利用した携帯電話の使用や、EMIS（広域災害医療情報システム）の使用法、検索方法に加えてJ-speedなどの情報伝達システムの利用も視野に入れた講義内容となっていた。

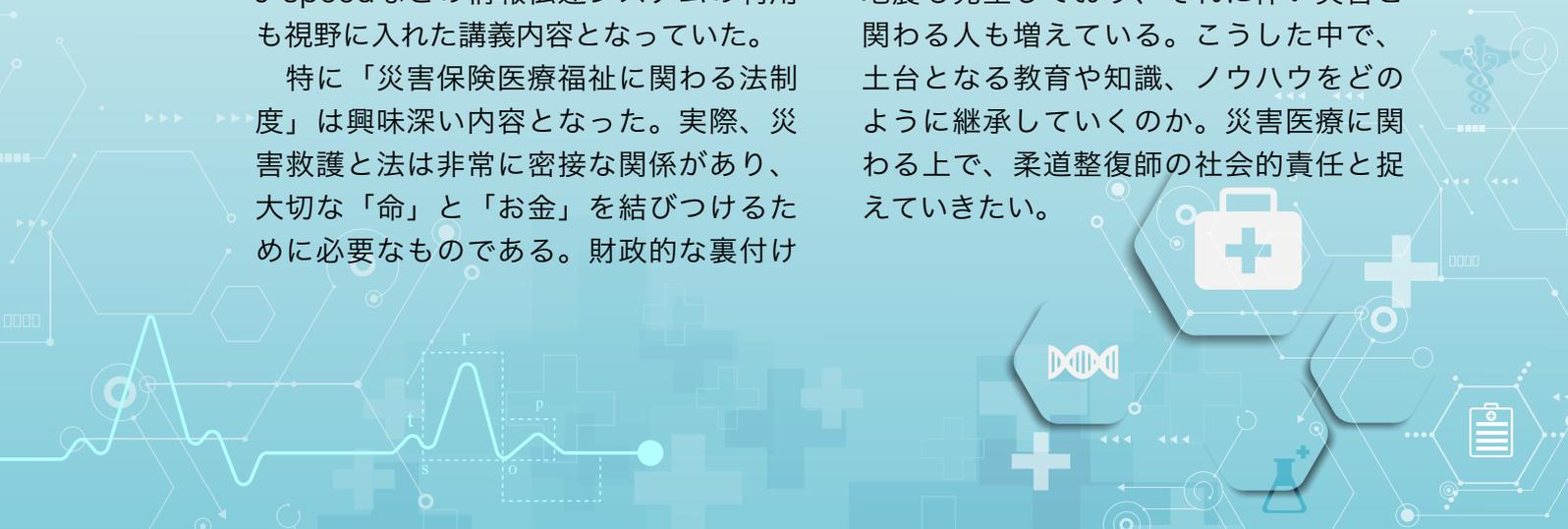
特に「災害保険医療福祉に関わる法制度」は興味深い内容となった。実際、災害救護と法は非常に密接な関係があり、大切な「命」と「お金」を結びつけるために必要なものである。財政的な裏付け

があるか無いかで、今後の災害救護活動の発展にも関わるとのことだ。

また、災害コーディネーターによる広域災害における医療体制の講義もあり、被災した場合、どのような助けを求めることができるかを理解しておくことの重要性を示した。

各種講義終了後にはJ-speedを実際に入力して情報を教示する訓練、また、避難所の設置・運営などを提案しアセスメントをするなど、より実践的なものとなった。

今回の研修会で強調されたのは各種情報伝達と人材だ。今年初めには能登半島地震も発生しており、それに伴い災害と関わる人も増えている。こうした中で、土台となる教育や知識、ノウハウをどのように継承していくのか。災害医療に関わる上で、柔道整復師の社会的責任と捉えていきたい。



11月の当番施術所

前橋	伊勢崎佐波	桐生みどり	太田	高崎	富岡甘楽	
3日(日) 中央スポーツ医療専門学校附属接骨院 027-253-1205	三輝接骨院 0270-63-5568	周藤接骨院 0277-44-5827 高柳接骨院 0277-72-2082	さいとう接骨院 0277-56-8500	渡辺接骨院 027-346-8688 ほりこし整骨院 027-384-8283	寺澤接骨院 027-322-6303	白十字接骨院 0274-67-7564
4日(月) 吉沢接骨院 027-254-2113	穂積鍼灸接骨院 0270-75-4466	てらうち本町接骨院 0277-46-9344 NARI接骨院 0277-76-5005	むらかみ接骨院 0276-38-2595	間庭接骨院 027-373-6290 櫻井接骨院 027-361-8933	千住名倉清水接骨院 027-326-3741	神戸接骨院 0274-67-2389
10日(日) あさひな接骨院 027-260-1234	永井接骨院 0270-63-4788	さいとう整骨院 0277-43-8574 ながや接骨院 0277-74-5938	板橋接骨院 0276-48-6636	下田接骨院 027-371-6287 平井接骨院 027-362-6310	やまな整骨院 027-347-6000	木暮接骨院 0274-82-2139
17日(日) 前川接骨院 027-251-5540	倉林接骨院 0270-32-8212	ほしの接骨院 0277-76-7042 赤井接骨院 0277-51-5626	いしはら接骨院 0276-25-1984	林接骨院 027-371-3708 櫻井並榎接骨院 027-322-6658	たちばな鍼灸接骨院 027-393-6810	小宮山接骨院 0274-64-4850
23日(土) あおい整骨院 027-252-6625	のぶ接骨院 0270-61-8283	鈴木接骨院 0277-46-3741 吉田接骨院 0277-52-0606	増尾接骨院 0276-48-7252	牛込接骨院 027-346-5814 だいじゅ接骨院 027-388-1543	桜井接骨院 027-344-1500	さまた鍼灸接骨院 0274-62-1057
24日(日) よこやま接骨院 027-289-8204	たなか接骨院 0270-75-1767	武藤接骨院 0277-22-4667 アース接骨院 0277-51-4276	なみき接骨鍼灸院 0276-52-8588	川浦接骨院 090-8058-5360 観音塚牛込接骨院 027-325-5941	おおるい接骨院 027-384-8607	佐俣接骨院 0274-82-5252



左の2次元コードからもアクセスできます。

休日当番は変更となる場合があります。
詳しくは当会ウェブサイトにて、ご確認をお願い致します。



<http://www.sekkotuin.or.jp/kyujitu/index.html>

